

# 松田中学校美術部

## 日学・黒板アート甲子園<sup>®</sup> 2022大会最優秀賞受賞!

☎ 教育課 学校教育係 ☎ (83) 7023

松田中学校美術部が日学・黒板アート甲子園<sup>®</sup> 2022大会黒板の部(ジュニア)において、51校85作品の応募の中から、最優秀賞を受賞。

日本一となった美術部部員と顧問の先生に、作品への思いや受賞の感想を伺いました。



### ●受賞が決まった時の感想は？

- ・ 昨年の悔しさがあった分、最優秀賞がとれてすごくうれしかったです(昨年は、実質2位である優秀賞であった)。
- ・ 親戚から連絡が来たり、習い事が一緒の人からすごいと言われたり、反響が大きくてうれしかったです。
- ・ メディアの取材が多くて驚いています。
- ・ 驚きと喜びが混ざって、両足がつるほどでした!

### ●制作で苦労したことは？

- ・ 制作期間が夏だったので、とても暑かったです。
- ・ 黒板が古いたため色がのらず、ぼかすことが難しかったため、クロスハッチング(線を交差させて陰影や奥行きを描く技法)を用いました。クロスハッチングは線の方向を揃えないと違和感が出るため苦労しました。
- ・ 既製品のチョークにない色は、チョークを削った粉を混ぜて水で溶き、型で固めて独自の色を作りました。
- ・ 絵の下にある橋の曲線を描くのが難しかったです。遠くから見て不自然にならないように何度も描き直しました。
- ・ 部員同士で確認し、納得がいかないところ全部消して描き直しました。特に右上の波は3回ほど描き直しました。

中央の人物などは部員がモデルとなっています。



花火は、ステンシル(切り抜いた型紙の上から色を塗る技法)という技法で表現しました。



それぞれの担当に分かれ描いていきます。



開発担当が既製品のチョークにない色を作ります。



受賞作品の大型写真を展示します。  
繊細に描かれた作品をぜひご覧ください。

展示期間 1月6日(金)～3月19日(日)  
展示場所 生涯学習センター 1階